

「実務経験のある教員等による授業科目」一覧

年度	時間割コード	科目名	担当教員名	単位数	学期	学年	開講所属	授業の紹介
2019	500801	<CGO001>香川学 ※実務経験	藤井 雄三(秘書科)	2	後期	2年	短期大学	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。公的機関において、文化財行政などを担当した経験を生かし、具体的な事柄などを説明しながら授業を進めます。これからの社会を生きる者にとって、自己の立ち位置を知り、意識しておくことは、極めて重要です。今、香川県に住んでいる私たちにとって、そこがどのよう場所であるのかを知ることは、避けて通ることができません。香川・高松の特色のある行事、地形、文化、歴史等を学び、社会人としての幅広い教養を身につけ豊かな人間性を育みます。本授業では、1回の現地見学を予定しており、現地の息吹をじかに触れてください。その他は、基本的には講義形式ですが、授業全体では報告書、レポートの提出を求めます。なお、現地学習等に要する経費は、各自の負担となります。
2019	501001	<CGS003>ボラン ティア※実務経験	藤井 雄三(秘書科) 佐藤 麻衣(秘書科)	2	前期	2年	短期大学	この授業は、実務経験のある教員による授業です。公的な機関において、生涯教育に関する業務の一端を担ってきた経験を生かし、具体的な事例などを示しながら活動を指導します。保育学科・秘書科では、自主的に一定期間ボランティア活動に参加し、地域社会に貢献した学生に単位を認定します。活動ではコミュニケーション能力を始め、高い倫理観、情報収集・分析力、問題発見・解決力を実地で経験のうえ、学びとすることをめざします。なお、ボランティア受け入れ機関との交渉、実施は、学生自身が行います。ボランティア活動中には中間報告が必要で、活動終了後は、活動記録の提出、報告書の作成および報告を行います。
2019	600801	保育相談支援【保 A】※実務経験	山本 幾代(保育学 科)	1	前期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長を経験した中でそれぞれの立場に立つて保護者からの相談を受けてきました。子育て支援の基本から地域社会の変化に伴う子育て支援を学びます。児童福祉法第18条の4に基づいた国家資格としての保育士には、子どもの保育と保護者に対する保育に関する指導も業務として要請されます。保育相談支援の授業は、保育に関する専門的知識・技術や倫理・価値観等子どもの保育に関しての専門性に基礎をおいた保育士の保護者支援について学ぶものであり、保育所保育指針第4章子育て支援について、理論的に実践的に検討します。演習やグループでワークショップをしながら、課題に気づいて解決する力や社会に貢献できる力を養い、保育相談支援の知識と技術を身に付ける授業です。
2019	600802	保育相談支援【保 B】※実務経験	山本 幾代(保育学 科)	*1	前期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長を経験した中でそれぞれの立場に立つて保護者からの相談を受けてきました。子育て支援の基本から地域社会の変化に伴う子育て支援を学びます。児童福祉法第18条の4に基づいた国家資格としての保育士には、子どもの保育と保護者に対する保育に関する指導も業務として要請されます。保育相談支援の授業は、保育に関する専門的知識・技術や倫理・価値観等子どもの保育に関しての専門性に基礎をおいた保育士の保護者支援について学ぶものであり、保育所保育指針第4章子育て支援について、理論的に実践的に検討します。演習やグループでワークショップをしながら、課題に気づいて解決する力や社会に貢献できる力を養い、保育相談支援の知識と技術を身に付ける授業です。
2019	602201	教育相談※実務経 験	佐々木 利子(保育学 科)	2	後期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。幼稚園・こども園で、教員・園長として保護者対応や職員間の相談を行った経験を生かして授業を進めます。授業内容は、カウンセリングの基礎理論を学ぶとともに、日常的なかかわりの中での子ども、保護者、職員間での教育相談の在り方を、具体的な場面を想定しながら学習し、専門的知識と思考力を身に付け、実践に生かせるようにしていきます。授業の中で、ロールプレイによる簡単なカウンセリング・エクササイズやグループ学習を行います。幼稚園教諭免許状必修科目です。
2019	603201	保育課程論【保A】 ※実務経験	佐々木 利子(保育学 科)	2	前期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。幼稚園・こども園で、教員・園長として教育・保育課程を作成した経験を生かして授業を進めます。幼稚園等では、保育者が子どもたちと楽しそうに遊び、生活が展開されていますが、すべての活動は、教育・保育課程に基づいて行われています。この授業では、各幼稚園等において編成される教育・保育課程について、その意義や編成の方法を理解するとともに、実態に応じてカリキュラム・マネジメントしながら豊かな保育実践が行えるよう、学んでいきます。幼稚園教諭免許状及び保育士資格には必修科目です。
2019	603202	保育課程論【保B】 ※実務経験	佐々木 利子(保育学 科)	*2	前期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。幼稚園・こども園で、教員・園長として教育・保育課程を作成した経験を生かして授業を進めます。幼稚園等では、保育者が子どもたちと楽しそうに遊び、生活が展開されていますが、すべての活動は、全体的な計画に基づいて行われています。この授業では、各幼稚園等において編成される全体的な計画について、その意義や編成の方法を理解するとともに、実態に応じてカリキュラム・マネジメントしながら豊かな保育実践が行えるよう、学んでいきます。幼稚園教諭免許状及び保育士資格には必修科目です。
2019	604001	保育内容一言葉【保 A】※実務経験	山本 幾代(保育学 科)	1	後期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長の経験を生かし子どもの言葉の発達と保育士の関わり方には深い関係があります。言葉の発達の道すじを事例から学び言葉の環境について学びます。領域「言葉」は、「経験したことや考えたことを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞く」とする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養うことをめざします。幼児の発達に即して、主体的・対話的で深い学びが実現するよう具体的な保育の方法を身に付ける授業です。
2019	604002	保育内容一言葉【保 B】※実務経験	山本 幾代(保育学 科)	*1	後期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長の経験を生かし子どもの言葉の発達と保育士の関わり方には深い関係があります。言葉の発達の道すじを事例から学びます。領域「言葉」は、「経験したことや考えたことを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞く」とする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養うことをめざします。幼児の発達に即して、主体的・対話的で深い学びが実現するよう具体的な保育の方法を身に付ける授業です。
2019	604601	<CU1161>子どもと 言葉【保A】※実務 経験	山本 幾代(保育学 科)	1	後期	1年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長を経験した中で、子どもと保育士のコミュニケーション、言葉のやり取り、生活を共にすることで育つ言葉の実践を学びます。当該科目では、領域「言葉」の指導の基盤となる、幼児が豊かな言葉や表現を身に付け、想像する楽しさを広げるために必要な専門的事項に関する知識を身に付ける授業です。
2019	604602	<CU1161>子どもと 言葉【保B】※実務 経験	山本 幾代(保育学 科)	*1	後期	1年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長を経験した中で、子どもと保育士のコミュニケーション、言葉のやり取り、生活を共にすることで育つ言葉の実践を学びます。当該科目では、領域「言葉」の指導の基盤となる、幼児が豊かな言葉や表現を身に付け、想像する楽しさを広げるために必要な専門的事項に関する知識を身に付ける授業です。

「実務経験のある教員等による授業科目」一覧

年度	時間割コード	科目名	担当教員名	単位数	学期	学年	開講所属	授業の紹介
2019	605101	<CU1151>子ども文化【保A】※実務経験	山本 幾代(保育学科)	1	前期	1年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長の経験から子どもたちが楽しんだ絵本・紙芝居・人形・遊び等、子どもの発達とともに具体的に子どもの文化財を学びます。子ども文化は、大きな目で見れば子どもを取り巻く生活文化の広がりであり、生活の全体である。子どもにかかわる「児童文化」について整理し、知識として蓄え、さらに子どもと実際に行動できるようになっていただきたい。そのための児童文化の基本を学び、保育者としての専門的知識と保育実践力を身に付けていただきたい。保育は保育者の文化的な知識と実践力が求められる。この授業では例えば、地域の子育て中の親子や保育所・幼稚園の子どもたちが利用する「さめきこども」において子どもの遊びや遊びの環境等を実際に観察したり遊んだりして教材や遊びの種類を知りフィールドワークすることなども行う。それを通して保育所保育指針・幼稚園教育要領・認定こども園教育・保育要領と言われる保育者の専門性、子どもにとって最もふさわしい環境とは何かを意識して学ぶ授業である。
2019	605102	<CU1151>子ども文化【保B】※実務経験	山本 幾代(保育学科)	*1	前期	1年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長の経験から子どもたちが楽しんだ絵本・紙芝居・人形・遊び等、子どもの発達とともに具体的に子どもの文化財を学びます。子ども文化は、大きな目で見れば子どもを取り巻く生活文化の広がりであり、生活の全体である。子どもにかかわる「児童文化」について整理し、知識として蓄え、さらに子どもと実際に行動できるようになっていただきたい。そのための児童文化の基本を学び、保育者としての専門的知識と保育実践力を身に付けていただきたい。保育は保育者の文化的な知識と実践力が求められる。この授業では例えば、地域の子育て中の親子や保育所・幼稚園の子どもたちが利用する「さめきこども」において子どもの遊びや遊びの環境等を実際に観察したり遊んだりして教材や遊びの種類を知りフィールドワークすることなども行う。それを通して保育所保育指針・幼稚園教育要領・認定こども園教育・保育要領と言われる保育者の専門性、子どもにとって最もふさわしい環境とは何かを意識して学ぶ授業である。
2019	605501	<PRA111>観察参加※実務経験	田中 弓子(保育学科) 佐々木 利子(保育学科)	1	後期	1年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。幼稚園・こども園で、教員・園長としての現場での保育・教育の経験を活かし、具体的な事例を示しながら授業を行います。実習協力園にて、保育者や子どもの様子を観察しながら、保育に参加する授業である。観察参加の目的・目標・方法等の概要、現場に出る心得等の理解及び観察の方法等を学んだ後、実際に幼稚園に向かう。幼稚園では、保育の流れを理解し、保育者や子どもの具体的な行動を記録したり、保育者の補助をしながら子どもとかわる中で、多彩な保育活動を創出する基礎技能を基盤とした保育実践力に関する知識、技法、態度を修得する。さらに、子どもの思いを理解することや、保育者の援助の実際とその意図を考え、記録にまとめる。この授業は、実務経験のある教員による授業科目である。幼稚園での受け入れ経験を授業にも取り入れていく。
2019	605601	教育実習事前事後指導※実務経験	田中 弓子(保育学科) 佐々木 利子(保育学科)	1	前期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。幼稚園・こども園で、教員・園長としての現場での保育・教育の経験を活かし、具体的な事例を示しながら授業を行います。教育実習が円滑に実施され、より効果的に目標が達成されるよう、実習の事前・事後指導を行う授業である。事前指導としては、実習の目的等の概要、実習生としての心得の理解、指導案作成や教材研究、子ども理解など保育者の役割について学ぶ。実習開始前には幼稚園に向かう、子どもや実践活動の状況を、体験を通して学び取る。事後指導としては、振り返りをもとに、各自の課題を明確にしていく。本学の場合、実習園の協力を得て長期にわたる(1年後期から2年の教育実習開始直前まで)現場実習を可能にしているため、幼児の実態、幼稚園の保育状況を十分理解したうえでの実習により、質の高い保育実践力を身に付けることができるようになっている。この授業は、実務経験のある教員による授業科目である。幼稚園での実習受け入れ経験を授業にも取り入れていく。幼稚園教諭免許状取得には必修科目である。
2019	605801	<PRA101>保育実習指導Ⅰ-Ⅰ※実務経験	山本 幾代(保育学科) 樋本 美恵子(保育学科)	1	前期	1年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長の経験から保育の現場から保育士の仕事内容と子どもに影響を与える存在であることを具体的に学びます。「保育実習Ⅰ」を受講する前に、保育実習にあたっての知識・技能・態度を学ぶファースト・ステップであり、保育士資格を取得するための必須科目です。この授業では、保育実習の意義や目的を理解し、実習に向けた目的意識を高め、課題を持って実習に取り組みできるように学んでいきます。観察や記録に関する指導、指導案の考え方や教材準備、保育実技など、実習を円滑に進めるための知識や技術を習得します。保育の専門的知識や思考力を保育実践力につなぐために、事前、事後の学習や実習体験を振り返り、保育所や施設の機能、保育者の役割や職務内容など具体的に学んでいきます。保育所保育指針における保育所の役割、保育内容を具体的に学ぶ授業です。
2019	606001	<PRA103>保育実習指導Ⅰ-Ⅱ※実務経験	山本 幾代(保育学科) 樋本 美恵子(保育学科)	1	後期	1年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長の経験を生かして施設や保育所が求める実習生とはどのような態度、姿勢なのか。子どもは保育所でどのように過ごすのか。保護者は先生に何を期待しているのか事例を示しながら学びます。保育実習は保育所実習と施設実習から成ります。いよいよ保育実習を間近に控える後期では、実習における業務内容を実践的に学びます。それにより、実習の際、保育所保育指針の内容をより具体的に、保育所の社会的責任役割等を保育の現場から見て、触れ、体験をして保育の奥深さを知り、職業使命感と倫理観を身に付けることができます。また、実習における自己の課題を見つけ、保育実習Ⅱに向けて準備を行います。
2019	606101	保育実習指導Ⅱ※実務経験	山本 幾代(保育学科) 柴田 玲子(保育学科)	1	前期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育の現場を保育士、主任保育士、園長として関わってきた経験を活かして保育所の役割、保育士の役割等を事例を示しながら学びます。また、この授業は「保育実習Ⅱ/Ⅲ」を受講する前に保育実習にあたっての知識・技能・態度を学ぶファーストステップであり、保育士資格を取得するための必須科目です。保育所保育指針・幼稚園教育要領認定こども園教育・保育要領では、保育所の役割、保育の内容の改善、保育の質について明確になっており、それを理論的に実践的に理解しなければなりません。保育学科の目ざす保育者像にさらに近づいた形で実習に取り組みすることができる基礎となる授業です。具体的には、保育実習の意義や目的を理解し、実習に向けた目的意識を高め、課題をもって実習に取り組みできるように学んでいきます。観察や記録に関する指導、指導案の考え方や教材準備、保育実技など、実習を円滑に進めるための知識や技術を習得します。また、事前、事後の学習や実習体験を振り返り、保育所や施設の機能、保育者の役割や職務内容などを総合的に学んでいきます。
2019	608203	<CU1111>保育内容総論【保A】※実務経験	有馬 則子(保育学科)	1	前期	1年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。幼稚園で、教員・園長として保育に関わった経験を生かして授業を進めます。保育の基準である「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」を読み解きながら、幼児の自発的な活動を通しての総合的な指導の在り方を学んでいきます。また、事例研修を通して、幼児を理解する目を養っていき、実態に応じてカリキュラム・マネジメントできる豊かな保育実践的能力を培っていきます。

「実務経験のある教員等による授業科目」一覧

年度	時間割コード	科目名	担当教員名	単位数	学期	学年	開講所属	授業の紹介
2019	608204	<CU1111>保育内容総論【保B】※実務経験	有馬 則子(保育学科)	*1	前期	1年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。幼稚園で、教員・園長として保育に関わった経験を生かして授業を進めます。保育の基準である「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を読み解きながら、幼児の自発的な活動を通しての総合的な指導の在り方を学んでいきます。また、事例研修を通して、幼児を理解する目を養っていき、実態に応じてカリキュラム・マネジメントできる豊かな保育実践的能力を培っていきます。
2019	608401	保育の表現技術発展演習B※実務経験	山本 幾代(保育学科)	1	後期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育士、主任保育士、園長の経験を活かし、具体的な事例を示しながら授業を行います。0歳児から6歳児までの子どもの発達に合わせた子ども文化財を実践とともに学びます。子ども文化は、大きな目で見れば子どもを取り巻く生活文化の広がり全体である。そこには子どものための児童文化財を築き上げてきた人々、児童文化施設を支えてきた人々、児童文化活動に邁進してきた人々など、歴史とともに多くの人々のかかわりがあった。それらの人物にスポットを当てながら、子ども文化の世界から子どものしあわせを考えていく。保育所保育指針・幼稚園教育要領では、園内の行事や地域の文化財とのかかわりが保育内容全般で伺える。保育者としての基本的知識・技術を学び保育者としての専門的知識と保育実践力を身につけることを目指す。
2019	608601	保育・教職実践演習(保・幼)※実務経験	出木浦 孝(保育学科)、柴田 玲子(保育学科)、中村 多見(保育学科)、田中 弓子(保育学科)、山本 幾代(保育学科)、岡谷 崇史(保育学科)、佐々木 利子(保育学科)、相馬 宗胤(保育学科)、有馬 則子(保育学科)	2	後期	2年	保育学科	この授業は、実務経験のある教員による授業科目です。保育園、幼稚園、こども園での保育・教育の現場経験を活かし、具体的な事例を示しながら授業を行います。保育実習ならびに教育実習を終えた学生を対象に、保育者(先生)になるための2年間の学びを、これまでの学びの復習を含めて総括するとともに、足りない内容を補完する授業です。また、さらなる資質能力の向上を多彩な観点からめざし、保育者に求められる専門知識はもとより、みなさんの職業使命感、倫理観、豊かな人間性、洞察力や判断力、そして保育実践力を最終確認します。
計				21			保育学科	